

### つつが虫病

千葉県のつつが虫病は、例年11月～1月に届出が増加する。2016年の届出数が過去5年の届出数を超えたため、2011年～2016年51週に届出された148例をまとめた。

2011年～2016年51週の診断月別届出数を図1に示す。

性別では、男性84例(56.8%)、女性64例(43.2%)であった(表1)。

年齢群別では、50代～80代が119例で80.4%を占めていた(表1)。

保健所別届出数を年別に表2に示す。72例(48.6%)が安房保健所管内からの届出であった。

症状等は、発熱139例(93.9%)、刺し口132例(89.2%)、発疹128例(86.5%)、頭痛56例(37.8%)、リンパ節腫脹32例(21.6%)、脳炎1例(0.7%)であった(複数報告あり)。

診断方法は、間接蛍光抗体法又は間接免疫ペルオキシダーゼ法による血清抗体の検出130例(87.8%)、検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出18例(12.2%)、分離・同定による病原体の検出11例(7.4%)であった(複数報告あり)。

感染地域として確定あるいは推定されたのは、千葉県143例、東京都1例、茨城県1例、栃木県1例、山梨県1例、韓国1例であった。

図1 2011年～2016年51週千葉県のつつが虫病年別診断月別届出数 148例

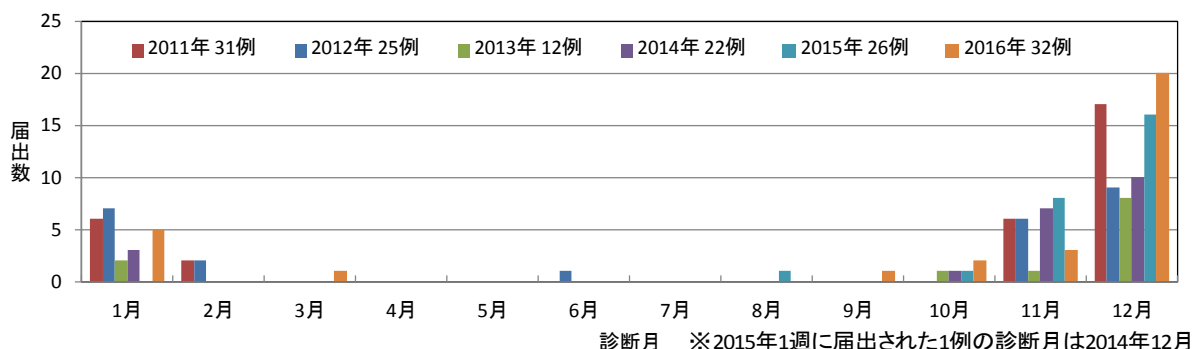


表1 2011年～2016年51週千葉県のつつが虫病年別・性別・年齢群別届出数

性別	年齢群	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計	
		届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%
男性	10代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	6.3	2	1.4
女性	20代	3	9.7	1	4.0	1	8.3	0	0.0	1	3.7	0	0.0	6	4.1
	30代	1	3.2	2	8.0	1	8.3	1	4.8	2	7.4	2	6.3	9	6.1
	40代	1	3.2	1	4.0	1	8.3	1	4.8	1	3.7	3	9.4	8	5.4
	50代	4	12.9	5	20.0	2	16.7	5	23.8	2	7.4	5	15.6	23	15.5
	60代	8	25.8	7	28.0	4	33.3	6	28.6	12	44.4	9	28.1	46	31.1
	70代	8	25.8	7	28.0	2	16.7	5	23.8	6	22.2	7	21.9	35	23.6
	80代	5	16.1	2	8.0	1	8.3	3	14.3	2	7.4	2	6.3	15	10.1
	90代	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.7	2	6.3	4	2.7
	合計	31	100.0	25	100.0	12	100.0	21	100.0	27	100.0	32	100.0	148	100.0

表2 2011年～2016年51週千葉県のつつが虫病年別・保健所別届出数

	安房	夷隅	海匝	君津	市原	印旛	千葉市	香取	山武	長生	松戸	船橋市	合計
2011年	13	11	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	31
2012年	12	7	1	2	0	0	1	1	0	1	0	0	25
2013年	8	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	12
2014年	10	5	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	21
2015年	13	7	1	3	1	0	1	1	0	0	0	0	27
2016年	16	9	3	0	2	1	0	0	1	0	0	0	32
合計	72	40	9	8	4	4	3	3	2	1	1	1	148